

東三河随一の生産・加工・物流の拠点

明海地区産業基地案内図



土地利用の概況
全地面積 361ha

- 工業用地269ha
- 当社管理用地45ha
- 道路35ha
- 緑地12ha

案内図



2019年1月
総合開発機構 明海事業所
総合埠頭
総合ポートサービス



輸入から生産、加工、物流と地域の特性に調和し、企業活動をサポート

明海埠頭は穀物飼料や石膏原料といった原材料から完成自動車をはじめとする多目的な物流基地として成長しています。また明海埠頭はプライベートバスであることから、利用者のニーズに対応できる大きなメリットがあります。

埠頭の特徴

1.大型けい船岸の利用(総延長848m)

外航船などの大型船舶の係留が可能です。

2.プライベートバスの効率的な利用

岸壁には荷主のオーダーに応じて、必要な設備の配置が可能です。また、岸壁背後地にも荷主の要請に応じて施設の建設ができます。

3.埠頭用地の有効利用

270千㎡の広大な敷地があり、物流拠点として野積・倉庫・サイロ保管など、多彩なニーズにお応えできます。

施設の概要

港湾施設

- 航路
水深-10m・幅員250m(計画水深-12m・幅員350m)
- 岸壁
開発機構 明海1号棧橋/水深-10m/延長210m/18,381D/W
明海2号棧橋/水深-10m/延長173m/15,000D/W
明海3号棧橋/水深-12m/延長185m/30,000D/W
明海4号棧橋/水深-12m/延長250m/30,000D/W
明海6号岸壁(ドルフィン式)
/水深-10m/延長250m/7,000D/W
明海南ドルフィン
ドルフィン/構造水深-5.5m(揚油専用)延長98.6m
/2,000D/W
棧橋/構造水深-5.0m(通船発着用)
- けい船浮標(公共) 構造水深-10m/15,000D/W級

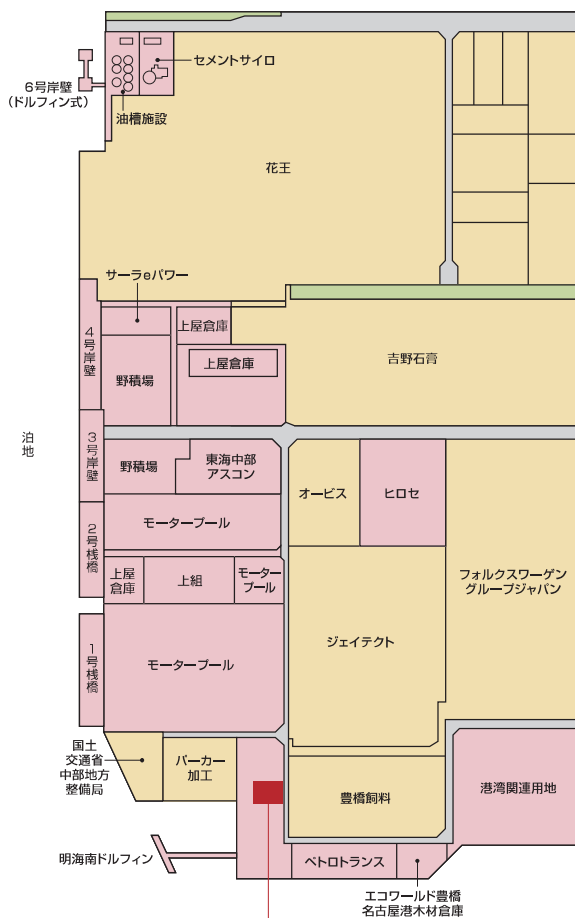
埠頭用地

- 野積場 2カ所(23,676㎡)
- モータープール 3カ所(110,700㎡)
- 港湾関連用地 1カ所(76,400㎡)

倉庫施設

- 上屋倉庫 5棟(延床面積 7,618㎡)
- セメントサイロ 1基(貯蔵能力 12,000t)
- カオリン流通センター 1棟(貯蔵能力 16,000t)
- 物流センター 2棟(延床面積 15,346㎡)
- 油槽施設 7基(貯蔵能力 4,740kl)
- 4基(貯蔵能力 10,380kl)ベトロランス(機所有)

明海埠頭概要図



総合開発機構 明海事業所
総合埠頭
総合ポートサービス

△
△
けい船浮標 (公共)



自動車船



飼料船